

平成28年4月6日

各所属チーム 関係者 様
日本代表 選手・役員 様

公益財団法人 日本ハンドボール協会
医事専門委員長 佐久間 克彦
(公印省略)

糖質コルチコイドの痔疾患治療薬の外用薬使用に関する注意喚起（通達）

平素は、公益財団法人日本ハンドボール協会医事専門委員会の活動にご理解を賜り、深謝申し上げます。

さて、禁止表国際基準「§9.糖質コルチコイド」の痔疾患治療の外用薬の使用について、これまでの解釈が変更されることになりましたので、ご連絡申し上げます。

「糖質コルチコイド」は炎症を抑える作用のほかに、気分を興奮させる作用があり、内服、注射(静脈内・筋肉内)、直腸内投与において、競技会(時)の使用が禁止になっています。

「糖質コルチコイド」を含む痔疾患治療薬の外用薬は「軟膏」「注入軟膏」「坐剤」があり、痔のできている場所によって使い分けられます。

これまで肛門周囲への使用は、「軟膏」「注入軟膏」「坐剤」のいずれも禁止されないと解釈されてきました。

ところが他国との間に解釈の違いがあることが判明し、この度 JADA と WADA との協議の結果、「注入軟膏」と「坐剤」は直腸内投与として禁止方法に該当するとの見解となりました。

- ・ 糖質コルチコイドを含む痔の外用薬は、肛門の中に注入する「注入軟膏」と肛門の中に差し込む「坐剤」は競技会(時)に禁止になります。
- ・ 競技会(時)に治療目的で使用する場合は、治療使用特例(TUE)の申請が必要です。
- ・ TUE 申請書には医師の診断や所見が必要ですので、市中の薬局や薬店で購入した製品では TUE 申請ができません。購入前にスポーツドクターやスポーツファーマシスト等の専門家へご確認ください。
- ・ 糖質コルチコイドを含む「軟膏」を肛門の外側に塗布する場合は、従来通り禁止されませんので、TUE は不要です。

糖質コルチコイドは市販の痔の治療薬にも含まれており、疾患の性質上、恥ずかしさから周囲に相談することなく、購入し使用してしまう可能性があります。

自己判断せずに、必ずスポーツドクターやスポーツファーマシスト等の専門家に相談してから使用するよう、徹底していただきますようお願い申し上げます。

) 競技会(時)に禁止となる、痔の治療薬(注入軟膏・坐剤)の例。

ただし、こちらに書かれているものがすべてではありません。こちらに記載のない商品でも禁止薬を含む可能性があります。使用する前に必ず確認してください。

一般用医薬品

ジーフォーL注入軟膏、ダイアスター注入軟膏、チナンコーハイAX、
プリザエース注入軟膏T、ボラギノールA注入軟膏、メンスター注入軟膏
メンソレータムリシーナ注入軟膏A、レーバンH注入軟膏
奥田ぢ坐剤、オッタヴィーノぢ坐剤A、サブス坐剤、新エフレチンK、ジーフォーL
ジーベクトル坐剤、ドルマインH坐剤、フェロテナスぢ坐剤A、プリザS坐剤
プリザエース坐剤T、ヘロキスA坐薬、ボラギノールA坐剤、メンソレータムリシーナ坐剤A
ラナンキュラスぢ坐剤A、レーバンH坐剤、レックS坐剤

医療用医薬品

強力ポステリザン軟膏、ネリコルト軟膏、ネリザ軟膏、ネリプロクト軟膏
プロクトセディル軟膏、ヘモポリゾン軟膏、ヘモレックス軟膏
ネイサート坐剤、ネリコルト坐剤、ネリザ坐剤、ネリプロクト坐剤、プロクトセディル坐薬
ポステリザンF坐薬

) 自己検索サイト

Global DRO <http://www.globaldro.com/JP/search>

世界アンチ・ドーピング機構(WADA)の現行の禁止表に基づき、競技者やサポートスタッフが利用できる、一般用医薬品・医療用医薬品を商品名で検索できるサイトです。

定期的に更新されていますが、販売されている全ての医薬品が確認できるわけではありません。検索してヒットしなかった場合でも禁止薬である可能性がありますので、確認できなかった時は専門家に確認してください。

) 相談窓口

ハンドボール協会 アンチドーピング・ホットライン

スポーツドクター・スポーツファーマシスト等の専門家への確認ができます。

電話 090-9304-5420

メール handball@japan-sports.or.jp

以上